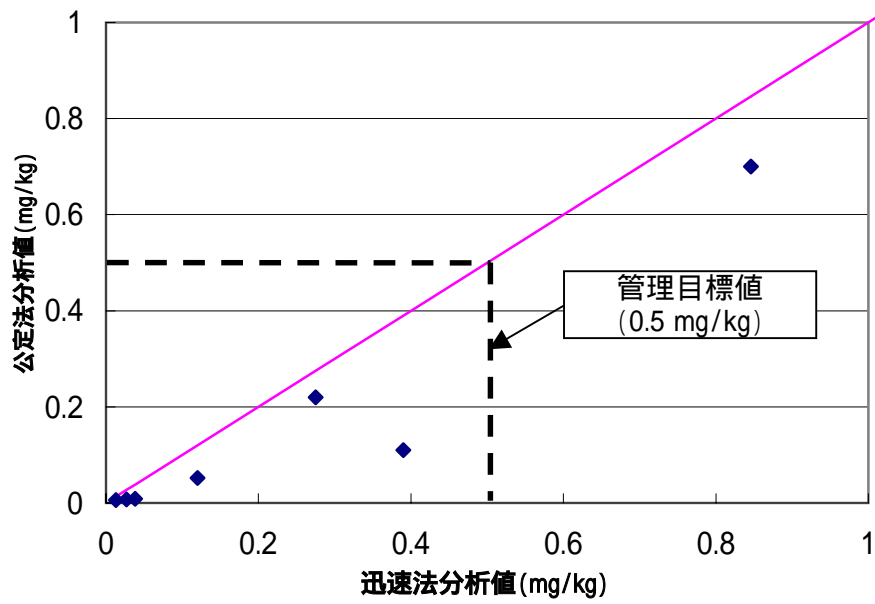


別添 1 - 3 迅速法の分析概要

1. 公定法と迅速法との分析時間の比較 (分解完了油)

分析方法	外部分析		迅速法(施設内分析)	
	公定法(平成4年厚生省告示第192号)		油迅速分析法	
1	試料秤量	} 0.5時間	試料秤量	} 0.1時間
2	希釈・溶解		希釈・溶解	
3	DMSO分配,逆抽出操作	7時間	固層カラム抽出	0.85時間
4	水洗・脱水,濃縮	2時間	低分解能GC-MS測定 [PCB検出下限(絶対量): 1pg]	0.5時間
5	シリカゲルカラム処理	} 4時間	データ解析	0.25時間
	濃縮			
	高分解能GC-MS測定 [PCB検出下限(絶対量): 0.1pg]	6時間		
	データ解析	2.5時間		
	合計	26時間		1.7時間

2. 公定法と迅速法とのPCB濃度測定(分解完了油)



迅速法と公定法分析結果の比較

3. 公定法と迅速法との分析時間の比較 (処理済油、廃トリクロロベンゼン)

分析方法	公定法 (平成4年厚生省告示第192号)		油迅速分析法		迅速分析法(洗浄液試験法)	
分析対象物	廃油		処理済油(副反応槽)		廃トリクロロベンゼン	
		所要時間		所要時間		所要時間
1	試料秤量	0.5時間	試料秤量	0.25時間	試料秤量	0.25時間
2	希釈・溶解		希釈・溶解			
3	DMSO分配,逆抽出操作	7時間	前処理	1時間	前処理	6時間
4	水洗・脱水,濃縮	2時間	キャピラリー-カラムGC-ECD測定	2時間	キャピラリー-カラムGC-ECD測定	2時間
5	シリカゲルカラム処理	4時間	データ解析	0.5時間	データ解析	0.75時間
6	濃縮					
7	高分解能GC-MS測定	6時間				
8	データ解析	2.5時間				
	合計	26時間		3.75時間		9時間

4.公定法と迅速法とのPCB濃度測定(処理済油、廃TCB)

処理済油

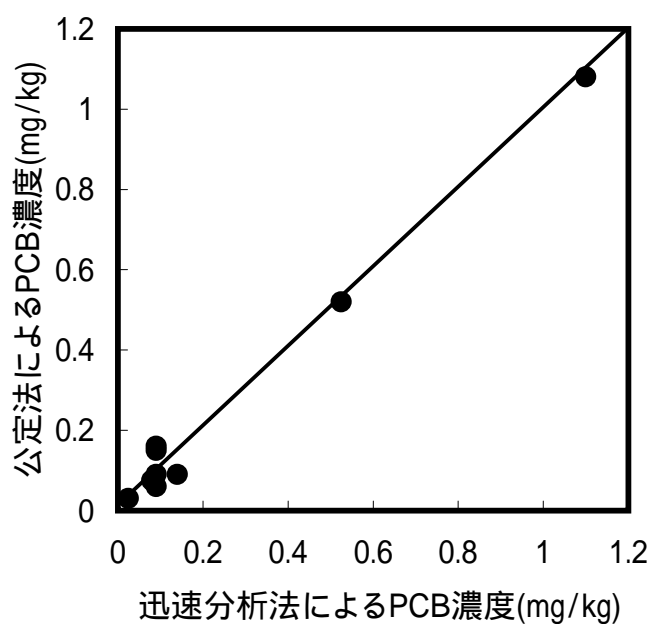


図1 公定法と迅速分析法の相関について
(処理済油)

廃TCB

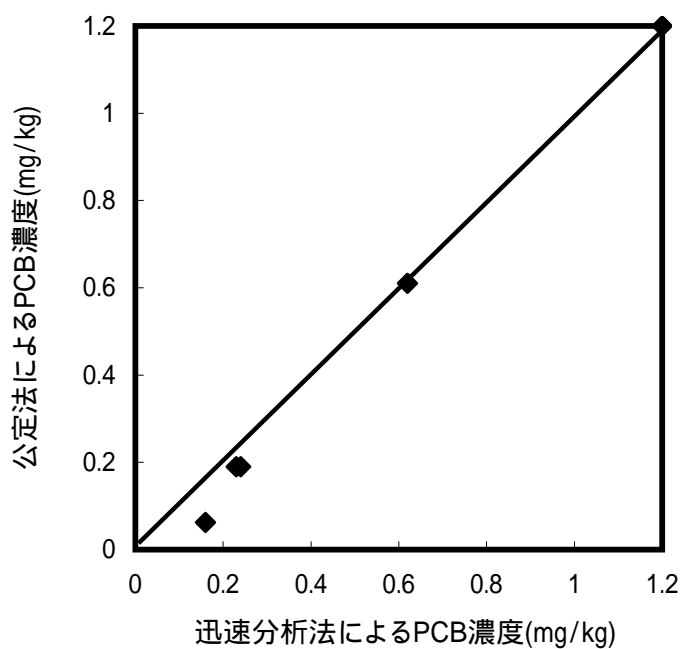


図2 公定法と迅速分析法の相関について
(廃TCB)